

地区全員が一致団結し、担い手への農地集約化とともに、懸案であった 隧道の改修へ大きく前進(新潟県柏崎市矢田地区)

地域の概要

平場と中山間地域を含む、耕地面積62haの水田地域。担い手の農地が分散し、再生困難な
荒廃農地も多く存在。また、地区の幹線用水である「隧道」の改修が長年の懸案。

新潟県柏崎市



<人・農地プラン基礎データ>
作成予定地域数: 12
作成済地域数: 12
27年度見直し地域数: 12

取組の成果

担い手への集積率:[取組前]57% [取組後]84%
地代統一化により担い手間の交換分合が進展 集約化率:[取組前]51% [取組後]81%
地区全員の総意のもと、農地中間管理事業を活用することにより、隧道改修に向けて前進

取組のポイント

隧道改修に向けて話し合いを実施

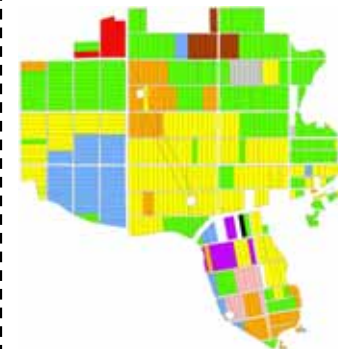
長年の懸案であった隧道改修を地区内で話し合う中、各戸負担の軽減のため、農地中間
管理事業(地域集積協力金)を活用することが検討された。

関係機関との連携と地区役員による丁寧な説明

話し合いに先立って、市担当者等と共に地区農業の課題を整理し、これらを解決する手
法として、農地中間管理事業の活用や農地集積・集約化の重要性・有効性について、地
区の役員が出し手・担い手の双方へ丁寧な説明を実施した。

土地持ち非農家も含めた地区全員で、今後の地域農業について話し合いを実施

農地の集積・集約化や隧道改修に併せ、地代の統一や、荒廃農地の確認・非農地化につ
いても検討。全戸にアンケートを実施して意向を確認し、未同意者に対しては地区役員を中
心にじっくり丁寧に話し合いを進めた結果、地区全員が合意するに至った。



〔農地集積・集約化の
状況(取組後)〕